

小野市備蓄目標計画

令和3年3月

— 目 次 —

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. はじめに | 2 |
| 2. 被害想定 | 2 |
| 3. 備蓄計画の基本的な考え方 | 2 |
| 4. 備蓄する品目 | 3 |
| 5. 備蓄目標数量 | 5 |
| 6. 職員用備蓄について | 10 |
| 7. 公的備蓄物資整備（購入）目標 | 11 |
| 8. 家庭内備蓄について | 12 |
| 9. 企業・事業所等における備蓄について | 14 |
| 10. 流通備蓄について | 14 |
| 11. 救援物資について | 15 |
| 12. 備蓄倉庫について | 15 |
| 参考資料 「各倉庫ごとの主な備蓄物資数量（R3.3.31）」 | 17 |

1 はじめに

本市では、小野市地域防災計画に基づき、近年頻発している水害や地震などの大規模災害に備え、食料や生活必需品、防災資機材を計画的に備蓄し、災害時の初動体制の充実を図ってきた。

本計画は、更なる備蓄体制の強化を図るとともに、「自助」・「共助」を基本とした市民による家庭内備蓄を推進し、市民の防災に対する意識を「無関心から関心へ」変えていくことや限られた財源の中で効果的な備蓄体制を構築するため、主に初動対応期に必要な物資等を中心に備蓄を進めていくこと、更には災害対応に従事する市職員の備蓄計画について検討し、策定した。

なお、本計画は、今後5年ごとに見直しの検討を行うこととし、新たな課題や強化していくべき課題が生じた場合などには、その都度検討を加え、必要に応じ計画の修正を行うこととする。

2 被害想定

本計画作成の基礎とする被害想定は、本市において最大の被害発生が想定される「山崎断層帯主部南東部・草谷断層地震（市内における最大震度7）」とする。

| 想定地震 | 避難者数 | | | | 避難所生活者数 | | |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|------------------|--------------------|
| | 建物被害による避難者数 | 1日後 | 4日後 | 1か月後 | 10時間後 | 100時間後 (約4日後) | 1000時間後 (約1か月後) |
| 山崎断層帯(主部南東部・草谷断層)地震 | 29,423人 (※1) | 20,700人 (※2) | 10,419人 (※2) | 5,001人 (※2) | 5,382人 (※2) | 1,562人 (※2) | 151人 (※2) |
| 山崎断層帯(主部南東部)地震 | 27,802人 (※1) | 19,528人 | 9,829人 | 4,718人 | 5,077人 | 1,474人 | 142人 |

・上記の表は、兵庫県が平成21年～22年に実施した兵庫県地震被害想定に基づく避難者数を示したものの。

(※1) 建物被害(全壊・焼失・半壊)による総避難者数

(※2) 兵庫県のデータがないため、上記の想定地震の内、数値データが公表されている「建物被害による避難者数」を比較し、算出したもの。

3 備蓄目標計画の基本的な考え方

(1) 備蓄目標計画の位置づけ

「小野市地域防災計画」では、市の目指す防災体制として、「市、住民・自主防災組織、事業者・団体の役割」を明記しており、災害に立ち向かうには地域の総力を結集することが必要不可欠であるという基本的な認識に立っている。

本計画においても同様の認識に立ち、自らの身の安全は自ら守ることが防災の基本であり、平常時から災害に備え、各家庭において最低3日間分、可能な限り1週間分以上を目標として食料、飲料水、生活必需品等の備蓄を行う必要がある。

しかし、震災時には、家屋の倒壊、焼失等により、多数の避難者、負傷者の発生が予想されるため、自助・共助を基本としながらも、市としても食料、生活必需品及び災害応急対策に必要な資機材等を備蓄する必要がある、これを計画的に推進するため、本計画を策定する。

なお、本計画は「小野市地域防災計画」に基づき策定するもので、小野市地域防災計画の下位計画として位置付ける。

① 小野市地域防災計画における備蓄の考え方

災害発生から3日間は、平時のルートによる供給や外部からの支援が困難になる可能性があることから、この間の物資等の確保対策を講じることとしており、市民が各家庭や職場で、平時から最低3日分、可能な限り1週間分以上の食料、飲料水、生活必需品を備蓄するよう、自主防災組織や自治会等を通じて啓発するとともに、事業所等における物資の確保についても啓発することとしている。

また、2の「被害想定」を基準に、食料、生活物資等の備蓄目標を定め、市は2日分の備蓄に努めるものとしている。

| | 市民による備蓄 | 行政による備蓄 | |
|-------------------|------------------|----------------------------|----------------------------|
| | | 市 | 県 |
| コミュニティ域 ・学区レベル | 1人3日分※ (現物備蓄) | 被災者の1日分相当量 (現物備蓄) | |
| 市域レベル | | 被災者の1日分相当量 (現物又は流通在庫備蓄) | |
| 広域レベル | | | 被災者の1日分相当量 (現物又は流通在庫備蓄) |
| 合計 | 3日分※ | 2日分 | 1日分 |

※可能な限り1週間分程度の備えをめざす。

(注) 矢印は、不足が生じた場合、カバーする手順を示す。

(2) 備蓄目標計画の基礎となる指標 (対象者数)

2の「被害想定」に基づき、当面実施すべき最低限度の備蓄を行う上での対象者数として次のとおり設定する。

| 区分 | 対象者数 |
|----------------|--------|
| 避難所生活者 (10時間後) | 5,382人 |
| 災害対策要員 | 272人 |

※災害対策要員は、「小野市災害時業務継続計画」の職員参集予測人数

(地震発生からの時間経過12時間後：272人)に基づく。

4 備蓄する品目

備蓄品目については、緊急性があり、自宅の全壊や焼失等により避難所で生活することとなった市民(避難所生活者)にとって、防災計画で想定している災害発生から約2日間、必要不可欠な食料、生活必需品、資機材等を選定する。

(1) 食料品等

① アルファ化米

日常生活の主食に近い米飯を中心とし、長期保存が可能で、調理器具や食器を必要としないアルファ化米を備蓄する。なお、食物アレルギーの方に配慮し、アレルギー特定原材料を含まないものを備蓄する。

② アルファ化米（おかゆ）

1～2歳までの幼児、80歳以上の高齢者用に備蓄する。

③ パン類

日常生活の主食に近い米飯とは別に、長期保存が可能で、調理器具や食器を必要としないパン類を備蓄する。なお、食物アレルギーの方に配慮し、アレルギー特定原材料を含まないものを備蓄する。

④ 粉ミルク

アレルギー対応として乳幼児（0歳）用として、アレルギー特定原材料のアレルゲン性を低減した粉ミルクを備蓄する。

⑤ 飲料水

飲料用として「おのみ～ず（500ml）」を備蓄する。（水道部保管）

(2) 生活必需品

生活必需品については、避難所生活を行う上で、生活開始当初から必要不可欠と考えられる次の物資を備蓄する。

| 品目 | | |
|------|------------|-----------|
| 毛布 | 紙おむつ（乳幼児用） | 紙おむつ（大人用） |
| 生理用品 | 哺乳瓶 | フェイスタオル |
| ゴミ袋 | トイレットペーパー | ティッシュペーパー |

(3) 災害用トイレ

震災時には、上下水道設備が被害を受けることが想定され、トイレの使用が困難な状況となることが見込まれるため、次の物資や資機材を備蓄する。

| 品目 | | |
|-------|-------|--|
| 携帯トイレ | 簡易トイレ | |

(4) 避難所資機材

避難所運営等に必要な資機材を備蓄する。

| 品目 | | |
|-------------------------|----------|------------|
| 発電機 | 投光器 | バルーン式投光器 |
| ガソリン携行缶 | 防滴コードリール | 懐中電灯 |
| CDラジカセ | 救急箱 | 簡易ベッド |
| 寝袋（職員用） | 段ボールベッド | 段ボール間仕切り |
| ワンタッチパーテーション | バケツ | ガムテープ |
| ホワイトボード | 筆記用具 | コピー用紙 |
| ごみ箱・ほうき | カッター | 受付名簿・マニュアル |
| Q-ANPI システム(内閣府実証実験期間中) | | |

(5) 調理資機材

応急対応期（発災後1日後～1週間後）や復旧期（発災後1週間後から1か月）に必要な調理資機材を備蓄する。

| 品目 | | |
|------------|------------------|-----------|
| ガスコンロ（鋳物製） | カセットコンロ | カセットボンベ |
| 大鍋 | 小鍋 | 寸胴鍋 |
| 移動式炊飯器 | やかん | ざる |
| お玉杓子 | 食器セット（はし・スプーン・皿） | レスキューヒーター |
| 紙コップ | 包丁 | まな板 |

(6) 応急対策活動資機材

応急対応期（発災後1日後～1週間後）や復旧期（発災後1週間後から1か月）に必要な資機材を備蓄する。

| 品目 | | |
|------------|--------|---------|
| 防塵マスク | 防塵ゴーグル | 軍手 |
| 長靴 | レインコート | 防寒着 |
| ブルーシート | ヘルメット | 救助工具セット |
| 安全ライト（誘導灯） | ロープ | ポリタンク |
| 油圧ジャッキ | チェンソー | メガホン |
| 土のう袋 | 剣先スコップ | |

(7) 感染症対策

| 品目 | | |
|----------|----------|-------|
| サージカルマスク | フェイスシールド | 感染防護衣 |
| アルコール消毒液 | 使い捨て手袋 | |

5 備蓄目標数量

備蓄物資支給対象者 5,382 人に配布する食料や生活必需品等の備蓄目標を年代や性別を考慮し、算定する。

算定基礎となる年代等

| 年齢区分 | 人数 | 割合 | 対象者 | 備考 |
|------------------------|--------|-------|-------|------------|
| 3歳から79歳 | 42,874 | 89.2% | 4,801 | アルファ化米 |
| 1歳、2歳及び80歳以上 | 4,892 | 10.2% | 549 | 白粥（アルファ化米） |
| 0歳 | 314 | 0.7% | 38 | 粉ミルク |
| 0歳から3歳 | 1,380 | 2.9% | 156 | 紙おむつ（乳幼児用） |
| 40歳以上の要介護認定者のうち要介護度3以上 | 906 | 1.9% | 102 | 紙おむつ（大人用） |
| 10歳から55歳女性 | 12,402 | 25.8% | 1,389 | 生理用品 |

※小野市人口：48,080人。人数は、令和3年1月31日現在「小野市年齢別人口調べ」等より作成

(1) 食料品等

① アルファ化米《対象：3歳から79歳》 消費期限：5年

1人当たり1食、2日間分を備蓄し、1人1食あたり260g程度を基準とする。

【備蓄目標】 $4,801人 \times 1食 \times 2日 = 9,602食$

② 白粥（アルファ化米）《対象：1歳、2歳及び80歳以上》 消費期限：5年

1人当たり2食、2日間分を備蓄し、1人1食あたり210g程度を基準とする。

【備蓄目標】 $549人 \times 2食 \times 2日 = 2,196食$

③ パン類《対象：3歳から79歳》 消費期限：5年

1人当たり1食、2日間分を備蓄し、1人1食あたり100g程度を基準とする。

【備蓄目標】 $4,801人 \times 1食 \times 2日 = 9,602食$

④ 粉ミルク《対象：0歳》 消費期限：1年6か月

1人1日当たり1,000mlとしてスティックタイプの粉ミルクを2日分備蓄。

1回当たり200ml（スティック2本）を1日5回（スティック10本）使用する。

【備蓄目標】 $38人 \times 10本 \times 2日 = 760本$

⑤ 飲料水 消費期限：3年

1人1日当たり3L、2日分の飲料水（おのみ～ず500ml）を備蓄する。

【備蓄目標】 $5,382人 \times 3L \times 2日 \div 0.5L/本 = 64,584本$

※災害時の飲料水は、上記の他、水道部が配水池の水を各避難所に給水車で巡回・供給する。

| 備蓄品目 | 長期目標 | 中期目標 | 現在数量 | 充足率(中期) |
|------------|---------|---------|---------|---------|
| アルファ化米 | 9,602食 | 9,602食 | 10,450食 | 108.8% |
| アルファ化米(白粥) | 2,196食 | 2,196食 | 0 | 0.0% |
| パン類 | 9,602食 | 9,602食 | 0 | 0.0% |
| 粉ミルク | 760本 | 760本 | 0 | 0.0% |
| 飲料水 | 64,584本 | 64,584本 | 18,048本 | 27.9% |

※長期目標は10年間、中期目標は5年間の目標とする。

(2) 生活必需品

① 毛布

1人当たり1枚として備蓄する。

【備蓄目標】 $5,382人 \times 1枚 = 5,382枚$

② 紙おむつ（乳幼児用）《対象：0歳から3歳》

1人1日当たり8枚として2日分備蓄する。

【備蓄目標】 $156人 \times 8枚 \times 2日 = 2,496枚$

- ③ 紙おむつ（大人用）《対象：40歳以上の要介護認定者の内要介護度3以上》
1人1日当たり6枚として2日分備蓄する。
【備蓄目標】 $102 \text{人} \times 6 \text{枚} \times 2 \text{日} = 1,224 \text{枚}$
- ④ 生理用品《対象：10歳から55歳女性》
1人1日当たり8枚として2日分備蓄する。
【備蓄目標】 $1,389 \text{人} \times 8 \text{枚} \times 2 \text{日} = 22,224 \text{枚}$
- ⑤ 哺乳瓶《対象：0歳》
1人当たり1日1本として2日分備蓄する。
【備蓄目標】 $38 \text{人} \times 2 \text{日} = 76 \text{本}$
- ⑥ フェイスタオル
1人1日当たり1枚として2日分備蓄する。
【備蓄目標】 $5,382 \text{人} \times 1 \text{枚} \times 2 \text{日} = 10,764 \text{枚}$
- ⑦ ゴミ袋（45L）
1人1日当たり1枚として2日分備蓄する。
【備蓄目標】 $5,382 \text{人} \times 1 \text{枚} \times 2 \text{日} = 10,764 \text{枚}$
- ⑧ トイレットペーパー
1人1日当たり8mとして2日分備蓄する。なお、1ロール当たり120mを基準とする。
【備蓄目標】 $5,382 \text{人} \times 8 \text{m} \times 2 \text{日} \div 120 \text{m} = 718 \text{ロール}$
※(一社)日本トイレ協会発表の「トイレットペーパーの1日の男女平均使用量8m」を基に算出
- ⑨ ティッシュペーパー
1人1日当たり20枚として2日分備蓄する。
【備蓄目標】 $5,382 \text{人} \times 20 \text{枚} \times 2 \text{日} \div 320 \text{枚} = 673 \text{箱}$

| 備蓄品目 | 長期目標 | 中期目標 | 現在数量 | 充足率(中期) |
|-----------|---------|---------|--------|---------|
| 毛布 | 5,382枚 | 5,382枚 | 2,243枚 | 41.7% |
| 紙おむつ(乳児用) | 2,496枚 | 2,496枚 | 0 | 0.0% |
| 紙おむつ(大人用) | 1,224枚 | 1,224枚 | 0 | 0.0% |
| 生理用品 | 22,224枚 | 22,224枚 | 0 | 0.0% |
| 哺乳瓶 | 76本 | 76本 | 0 | 0.0% |
| フェイスタオル | 10,764枚 | 10,764枚 | 1,208枚 | 11.2% |
| ゴミ袋(45L) | 10,764枚 | 10,764枚 | 0 | 0.0% |
| トイレットペーパー | 718ロール | 718ロール | 0 | 0.0% |
| ティッシュペーパー | 673箱 | 673箱 | 0 | 0.0% |

※長期目標は10年間、中期目標は5年間の目標とする。

(3) 災害用トイレ

① 携帯トイレ

1人1日当たり5回として2日分備蓄する。

【備蓄目標】 $(5,382人 - 156人※1 - 102人※2) \times 5回 \times 2日 = 51,240枚$

※1 紙おむつ(乳児用) 156人 ※2 紙おむつ(大人用) 102人

② 簡易トイレ

分散備蓄倉庫を設置する18の指定避難所に3基ずつ備蓄する。

【備蓄目標】 $18か所 \times 3個 = 54基$

- ・小野市は、民間業者2社と災害時の協力協定を締結し、仮設・簡易トイレの供給を優先的に受けられる体制を整えている。早ければ発災初日に仮設トイレ等110基、その後追加で約400基、合計約500基の仮設トイレを配備予定(約5万人分対応)。
- ・マンホールトイレは、大池総合公園、小野希望の丘陸上競技場アレオ、庁舎の3か所に10基ずつ整備。

| 備蓄品目 | 長期目標 | 中期目標 | 現在数量 | 充足率(中期) |
|-------------------|---------|---------|--------|---------|
| ①携帯トイレ | 51,240枚 | 51,240枚 | 3,300枚 | 6.4% |
| マンホールトイレ便座セット | 30基 | 20基 | 20基 | 100.0% |
| マンホールトイレ(テント) | 20張 | 20張 | 10張 | 50.0% |
| マンホールトイレ(パーテーション) | 10基 | 10基 | 10基 | 100.0% |
| ②簡易トイレ便座セット | 36基 | 36基 | 23基 | 63.9% |
| ②自動ラップ式トイレ | 18基 | 18基 | 5基 | 27.8% |
| ②簡易・自動ラップ式トイレテント | 54張 | 54張 | 23張 | 42.6% |

※長期目標は10年間、中期目標は5年間の目標とする。

(4) 避難所資機材

避難所資機材については、防災センター及び小野希望の丘陸上競技場アレオの防災備蓄倉庫に加え、指定避難所である小・中学校(13か所)及び各コミュニティセンター(5か所)に設置する分散備蓄倉庫に備蓄する。【中期目標：5年間】

また、分散備蓄倉庫を持たない11の指定避難所(総合体育館アルゴ、匠台公園体育館アクト、伝統産業会館など)分は、防災センター及び小野希望の丘陸上競技場アレオの防災備蓄倉庫に備蓄する。【長期目標：10年間】

※R2年度末時点で、小・中学校(10か所)、コミュニティセンター(2か所)に分散備蓄倉庫を設置済み。R3年度、中番小学校、小野・小野南中学校、コミュニティセンターかわい・きすみの・おおべに分散備蓄倉庫を設置予定。(コミュニティセンターおのは、防災センターに資機材を備蓄)

| 備蓄品目 | 長期目標 | 中期目標 | 現在数量 | 充足率(中期) |
|---------------------------|------|------|------|---------|
| 発電機 | 30台 | 27台 | 22台 | 81.5% |
| 投光器 | 90台 | 54台 | 52台 | 96.3% |
| バルーン式投光器 | 60台 | 45台 | 31台 | 68.9% |
| ガソリン携行缶(20L用) | 20個 | 18個 | 14個 | 77.8% |
| 防滴コードリール(30m) | 60個 | 36個 | 34個 | 94.4% |
| 懐中電灯 | 150個 | 90個 | 150個 | 166.7% |
| CDラジカセ | 30台 | 18台 | 25台 | 138.9% |
| 救急箱 | 30個 | 18個 | 1個 | 5.6% |
| 簡易ベッド(アルミ製1900×770×120mm) | 150台 | 110台 | 69台 | 62.7% |
| 寝袋 | 60個 | 36個 | 20個 | 55.6% |
| 段ボールベッド | 150個 | 90個 | 123個 | 136.7% |
| 段ボールベッド(間仕切り) | 300枚 | 180枚 | 165枚 | 91.7% |
| ワンタッチパーテーション | 300張 | 260張 | 235張 | 90.4% |
| ワンタッチパーテーション(屋根) | 300張 | 180張 | 125張 | 69.4% |

※長期目標は10年間、中期目標は5年間の目標とする。

(5) 調理資機材・資機材（応急対応期・復興期）・感染症対策

発災後すぐにはではなく、応急対応期や復興期にかけての使用頻度が高いと考えられる以下の備蓄品は、必要に応じて暫時備蓄する。

| 分類 | 備蓄品目 | 現在数量 | 備考 |
|-----------------|------------------------|----------|---------------|
| 調理 資機材 | ガスコンロ(鋳物製) | 10台 | |
| | カセットコンロ | 12台 | |
| | カセットボンベ | 192個 | |
| | 大鍋 | 2個 | |
| | 小鍋 | 2個 | |
| | 寸胴鍋(50L) | 2個 | |
| | 移動式炊飯器(8升炊き) | 3台 | 1人150gで約184人分 |
| | やかん(8L・10L) | 2個 | |
| | ざる | 3個 | |
| | お玉杓子 | 7個 | |
| | 食器セット | 1,150個 | |
| | レスキューヒーター | 144個 | |
| | 紙コップ | 10,500個 | |
| | 資機材 (応急対応 期・復興期) | 防塵マスク | 83枚 |
| 防塵ゴーグル | | 100個 | |
| 軍手 | | 1,200双 | |
| 長靴24.5cm | | 13足 | |
| 長靴25cm | | 13足 | |
| 長靴25.5cm | | 8足 | |
| 長靴26cm | | 20足 | |
| 長靴26.5cm | | 22足 | |
| 長靴27cm | | 20足 | |
| 長靴28cm | | 27足 | |
| レインコート | | 73着 | |
| 防寒着 | | 15着 | |
| ブルーシート2.7m×3.6m | | 3枚 | |
| ブルーシート3.6m×5.4m | | 139枚 | |
| ブルーシート5.4m×5.4m | | 8枚 | |
| ブルーシート5.4m×7.2m | | 32枚 | |
| ブルーシート7.2m×7.2m | | 46枚 | |
| 懐中電灯 | | 315個 | |
| ヘルメット | | 50個 | |
| 折りたたみヘルメット | | 80個 | |
| 救助工具セット | | 2個 | |
| 安全ライト(誘導灯) | | 100個 | |
| ロープ(100m) | | 15個 | |
| ポリタンク(10L) | | 8個 | |
| 油圧ジャッキ | | 1個 | |
| チェンソー | | 13台 | |
| メガホン(定格6W、最大9W) | 45個 | | |
| 土のう袋 | 26,467枚 | | |
| 剣先スコップ | 36個 | | |
| 感染症 対策 | マスク | 333,450枚 | |
| | フェイスシールド | 185枚 | |
| | 感染防護衣 | 1,200着 | |
| | 消毒液(500ml) | 214個 | |
| | 使い捨て手袋L | 4,600双 | |
| | 使い捨て手袋M | 900双 | |
| 使い捨て手袋S | 1,000双 | | |

※今後、目標数値を設定する。

6 職員用備蓄について

災害時に業務を遂行する職員等のための水、食料等を確保する「大規模災害発生時における地方公共団体の業務継続の手引き（平成28年2月内閣府）」の指針に基づき、本市においても「小野市業務継続計画（令和3年3月改定）」に反映し、職員用の備蓄を実施する。

(1) 職員参集人数及び参集率

※R2.4.1 現在の職員数 498 人(特別職、ALT、派遣、消防、病院除く)

| 地震発生からの時間経過 | 参集可能職員 | 参集予測人数 | 参集率 |
|-------------|------------------|--------|-----|
| 1 時間後 | 2km 圏内の職員の約 6 割 | 56 人 | 11% |
| 3 時間後 | 6km 圏内の職員の約 6 割 | 141 人 | 28% |
| 6 時間後 | 12km 圏内の職員の約 6 割 | 203 人 | 41% |
| 12 時間後 | 20km 圏内の職員の約 6 割 | 272 人 | 55% |
| 1～3 日後 | 20km 圏内の職員の約 7 割 | 317 人 | 64% |
| 3 日～1 か月後 | 全職員の約 9 割 | 449 人 | 90% |

(2) 備蓄数量

① アルファ化米

1 人 1 日当たり 2 食、3 日分を備蓄し、1 人 1 食当たり 260g 程度を基準とする。

【備蓄目標】 $272 \text{ 人} \times 2 \text{ 食} \times 3 \text{ 日} = 1,632 \text{ 食}$

② 飲料水

1 人 1 日当たり 3L、3 日分の飲料水（おのみ～ず 500ml）を備蓄する。

【備蓄目標】 $272 \text{ 人} \times 3\text{L} \times 3 \text{ 日} \div 0.5\text{L/本} = 4,896 \text{ 本}$

③ 毛布

1 人当たり 1 枚を備蓄する。

【備蓄目標】 $272 \text{ 人} \times 1 \text{ 枚} = 272 \text{ 枚}$

④ 携帯トイレ

1 人 1 日当たり 5 枚として 3 日分備蓄する。

【備蓄目標】 $272 \text{ 人} \times 5 \text{ 枚} \times 3 \text{ 日分} = 4,080 \text{ 枚}$

⑤ トイレットペーパー

1 人 1 日当たり 8m として 3 日分備蓄する。なお、1 ロール当たり 120m を基準とする。

【備蓄目標】 $272 \text{ 人} \times 8\text{m} \times 3 \text{ 日分} \div 120\text{m} = 55 \text{ ロール}$

| 備蓄品目 | 長期目標 | 中期目標 | 現在数量 | 充足率(中期) |
|-----------|--------|--------|------|---------|
| アルファ化米 | 1,632食 | 1,632食 | 0 | 0.0% |
| 飲料水 | 4,896本 | 4,896本 | 0 | 0.0% |
| 毛布 | 272枚 | 272枚 | 0 | 0.0% |
| 携帯トイレ | 4,080枚 | 4,080枚 | 0 | 0.0% |
| トイレットペーパー | 55ロール | 55ロール | 0 | 0.0% |

7 公的備蓄物資整備（購入）目標

公的備蓄物資整備（購入）目標を次のとおりとする。

| 分類 | 品目 | 目標数量 | 現在数量 | 充足率 (現在) | 5年目 | 充足率 (5年目) | 10年目 | 充足率 (10年目) |
|------------|-------------------|---------|---------|-------------|---------|--------------|---------|---------------|
| 食料 | アルファ化米 | 11,234食 | 10,450食 | 93.0% | 11,250食 | 100.1% | 11,250食 | 100.1% |
| | アルファ化米(白粥) | 2,196食 | 0 | 0.0% | 2,250食 | 102.5% | 2,250食 | 102.5% |
| | パン類 | 9,602食 | 0 | 0.0% | 10,000食 | 104.1% | 10,000食 | 104.1% |
| | 粉ミルク | 760本 | 0 | 0.0% | 760本 | 100.0% | 760本 | 100.0% |
| 飲料水 | 飲料水 | 69,480本 | 18,048本 | 26.0% | 33,048本 | 47.6% | 33,048本 | 47.6% |
| 生活 必需品 | 毛布 | 5,654枚 | 2,243枚 | 39.7% | 3,993枚 | 70.6% | 5,654枚 | 100.0% |
| | 紙おむつ(乳児用) | 2,496枚 | 0 | 0.0% | 2,496枚 | 100.0% | 2,496枚 | 100.0% |
| | 紙おむつ(大人用) | 1,224枚 | 0 | 0.0% | 1,224枚 | 100.0% | 1,224枚 | 100.0% |
| | 生理用品 | 22,224枚 | 0 | 0.0% | 22,500枚 | 101.2% | 22,500枚 | 101.2% |
| | 哺乳瓶 | 76本 | 0 | 0.0% | 76本 | 100.0% | 76本 | 100.0% |
| | フェイスタオル | 10,764枚 | 1,208枚 | 11.2% | 6,208枚 | 57.7% | 10,764枚 | 100.0% |
| | ゴミ袋(45L) | 10,764枚 | 0 | 0.0% | 10,764枚 | 100.0% | 10,764枚 | 100.0% |
| | トイレットペーパー | 718ロール | 0 | 0.0% | 718ロール | 100.0% | 718ロール | 100.0% |
| | ティッシュペーパー | 673箱 | 0 | 0.0% | 675箱 | 100.3% | 675箱 | 100.3% |
| トイレ 関係 | 携帯トイレ | 51,240枚 | 3,300枚 | 6.4% | 13,300枚 | 26.0% | 23,300枚 | 45.5% |
| | マンホールトイレ便座セット | 30基 | 20基 | 66.7% | 30基 | 100.0% | 30基 | 100.0% |
| | マンホールトイレ(テント) | 20帳 | 10帳 | 50.0% | 20帳 | 100.0% | 20帳 | 100.0% |
| | マンホールトイレ(パーテーション) | 10基 | 10基 | 100.0% | 10基 | 100.0% | 10基 | 100.0% |
| | 簡易トイレ便座セット | 36基 | 23基 | 63.9% | 36基 | 100.0% | 36基 | 100.0% |
| | 自動ラップ式トイレ | 18基 | 5基 | 27.8% | 13基 | 72.2% | 18基 | 100.0% |
| | 簡易・自動ラップ式トイレ(テント) | 54帳 | 23帳 | 42.6% | 39帳 | 72.2% | 54帳 | 100.0% |
| 避難所 資機材 | 発電機 | 30台 | 22台 | 73.3% | 27台 | 90.0% | 30台 | 100.0% |
| | 投光器 | 90台 | 52台 | 57.8% | 72台 | 80.0% | 90台 | 100.0% |
| | バルーン式投光器 | 60台 | 31台 | 51.7% | 45台 | 75.0% | 60台 | 100.0% |
| | ガソリン携行缶(20L用) | 20個 | 14個 | 70.0% | 20個 | 100.0% | 20個 | 100.0% |
| | 防滴コードリール(30m) | 60個 | 34個 | 56.7% | 49個 | 81.7% | 60個 | 100.0% |
| | 懐中電灯 | 150個 | 150個 | 100.0% | 150個 | 100.0% | 150個 | 100.0% |
| | CDラジカセ | 30台 | 25台 | 83.3% | 30台 | 100.0% | 30台 | 100.0% |
| | 救急箱 | 30個 | 1個 | 3.3% | 30個 | 100.0% | 30個 | 100.0% |
| | 簡易ベッド | 150台 | 69台 | 46.0% | 110台 | 73.3% | 150台 | 100.0% |
| | 寝袋 | 60個 | 20個 | 33.3% | 40個 | 66.7% | 60個 | 100.0% |
| | 段ボールベッド | 150台 | 123台 | 82.0% | 138台 | 92.0% | 150台 | 100.0% |
| | 段ボール間仕切り | 300枚 | 165枚 | 55.0% | 240枚 | 80.0% | 300枚 | 100.0% |
| | ワンタッチパーテーション | 300帳 | 235帳 | 78.3% | 270帳 | 90.0% | 300帳 | 100.0% |
| | ワンタッチパーテーション(屋根) | 300帳 | 125帳 | 41.7% | 185帳 | 61.7% | 300帳 | 100.0% |

(1) 食料品等

アルファ化米及びパンについては、5年間以上の消費期限を有するもの、また、粉ミルクについては1年半の消費期限を有するものを計画的に購入する。

なお、消費期限が原則1年を切ったアルファ化米及びパンについては、自主防災組織等が主催する防災関連行事に提供し、市民の防災意識の高揚を図る。粉ミルクについては、消費期限が半年を切った時点で、児童館チャイコムに提供し、館の利用者等に配布するなど、物資の有効活用を行う。

また、飲料水については、水道部がおのみ〜ず(500ml)を計画的に購入するが、目標数量69,480本を備蓄することは消費期限や保管場所等の課題があり、現実的ではないため、目標数量の半分の数量確保を目指す。なお、不足分については、水道部が給水車で配水池から各避難所へ飲料水を供給することとなっているため、不足分の対応は可能である。

(2) 生活必需品

紙おむつ、生理用品等の生活必需品は、民間企業との協定を活用することで、発災初動期の対応を賄えるため、出来る限り備蓄をしない方向で進める。

毛布については、長期間保存が可能な真空パック梱包された毛布を計画的に購入する。なお、備蓄物資として適さなくなった生活必需品についても、可能な限り再利用する。

また、携帯トイレについては、目標数量51,240枚を達成することは困難であるが、民間事業者との協定により仮設トイレを約500基(約5万人分)設置することが可能なため、不足分の対応は可能である。

(3) 資機材及び衛生用品等

資機材及び衛生用品等については計画的に整備を進める。なお、避難所等において使用した場合や不足が生じると予想される場合は、随時、補充する。

8 家庭内備蓄について

家庭内備蓄については、最低3日分、可能な限り1週間分を目標として推進することとするが、災害用の飲料水や食料品等を購入せずとも、普段から購入しているペットボトル飲料水や食料品、生活必需品等をうまく活用することにより、経済的な負担を抑えつつ備蓄することが可能である。

また、家屋被害にあった場合においても、物置や車の中、駐車場等、家屋外に備蓄品を置くことで、持ち出すことができるなど、具体的な備蓄や保管方法等について啓発する必要がある。

このため、市は家庭内備蓄の充実に向け、市の広報誌、SNS(Facebook、YouTube等)や出前講座、自主防災組織の活動等を通じ、広報や啓発に努め、各家庭や地域における備蓄を促進する。

(1) 家庭内備蓄の具体例（食料品）

食料品の備蓄は、栄養バランスや好み、家庭の状況（乳幼児、高齢者、アレルギー、糖尿病や腎臓病等の慢性疾患）を考慮した上で行う。また、飲料水は1人1日3Lを目安とする。

| 分類 | 水やお湯を要するもの | 水やお湯を要しないもの |
|-----|---|---|
| 主食 | レトルト主食（白米、白粥等） 粉類（小麦粉、ホットケーキミックス） アルファ化米（五目御飯、白粥等） 無洗米、個包装もち、即席麺、乾麺（うどん、そば等）、マカロニ、スパゲティ、ビーフン | 乾パン、ビスケット、せんべい、クラッカー、シリアル類、パン、冷凍麺、冷凍おにぎり |
| 飲料 | | 水、スポーツ飲料、お茶類、野菜ジュース類、スープ缶、ロングライフ牛乳、ジュース類、スキムミルク |
| 主菜 | 高野豆腐 | 魚・肉缶詰（味付け、水煮） レトルト肉料理、カレー・シチュー等（缶、レトルト） |
| 副菜 | フリーズドライ食品（味噌・豆腐） インスタント味噌汁、スープ類 乾物類（切干大根、乾燥わかめ、かんぴょう、昆布、干し椎茸、寒天、春雨、煮干し） | 梅干し、漬物、らっきょう、干し芋、乾物類（海苔、削り節）、サラダ缶詰、野菜類煮物缶詰、チーズ |
| 調味料 | フリーズドライ品（味噌、醤油）、コンソメ | 味噌、塩、ソース、こしょう、ごま、マヨネーズ、めんつゆ、ケチャップ、醤油 |
| 嗜好品 | ティーバック（紅茶、お茶等） | ふりかけ、ようかん、飴、果物缶詰、チョコレート、スナック菓子 |
| その他 | 粉ミルク、離乳食、介護食 | |

(2) 家庭内備蓄の具体例（生活用品等）

生活を行う上で必要と考えられる物資や常備薬、救急医療品、三角巾やガーゼ等の医薬品類については、平常時から使用している物を活用することを念頭に置く。また、平常時から管理し、すぐに持ち出せるような保管方法等の検討を行う。

| | |
|------|--|
| 衣類 | 上着、下着、靴下、防寒着、防寒具、雨具 |
| 寝具 | 毛布、布団、寝袋 |
| 消耗品 | 紙おむつ、生理用品、トイレットペーパー、使い捨て食器類、アルミ箔、ティッシュペーパー、ラップ、ゴミ袋、ウェットティッシュ、マスク、消毒液 |
| 生活用品 | 哺乳瓶、タオル類、洗面用具、ガスコンロ、万能ナイフ、マッチ、ライター、軍手、ビニールシート、ひも、ガムテープ、裁縫道具 |
| 避難用具 | 携帯電話・充電器、携帯ラジオ、懐中電灯、予備電池、ヘルメット |
| 燃料等 | 乾電池、ガスボンベ |
| その他 | 使い捨てカイロ、常備薬、救急箱、ストーマ、眼鏡、ラジオ、現金、預金通帳、印鑑、保険証 |

(3) 家庭内備蓄の具体例（トイレ関係）

上下水道施設の建物被害や管路被害、停電等により、断水が生じた場合、トイレの使用が困難な状況となることが見込まれる。そのような事態に備え、災害用の簡易トイレの備蓄を行う。

| | |
|------|--|
| トイレ等 | 携帯トイレ、折畳式トイレ、段ボール型組立式トイレ、汚物処理袋、消臭剤、凝固剤 |
|------|--|

9 企業・事業所等における備蓄について

企業・事業所等は、管理する施設の耐震性・耐火性の強化や事業所内収容物の転倒防止などに取り組み、従業員や来訪者の安全確保を図るとともに、地震が発生した場合に応急処置を迅速かつ的確に講じることができるよう、資機材を備蓄し、防災訓練を実施する必要がある。

また、震災時における従業員との連絡方法を定め、3日分以上の備蓄等を推進し、地震が発生した場合には、住民と協力し、周辺地域における防災活動を行うことが求められる。

(1) 企業・事業所等に備蓄の具体例

| | |
|--------|---|
| 食料・飲料水 | 3日分以上 |
| 資機材等 | 医薬品、携帯トイレ、毛布、防水シート、テント、ラジオ、乾電池、ヘルメット、軍手、長靴、自転車、自家発電機・燃料、衛生用品（トイレトーパー等）、その他必要なもの |

※保管場所は、取り出すときの容易さ、耐震性、分散化を考慮する。

※飲料水、食料、乾電池等は、定期的な点検・更新を行う。

(2) 企業・事業所等の従業員等個人における備蓄の具体例

| | |
|-----|------------------------|
| 服装 | 防寒着、雨具、手袋、歩きやすい靴、リュック等 |
| 携帯品 | 地図、懐中電灯、携帯ラジオ、携帯食料、飲料水 |
| その他 | 現金、カイロ、タオル、ウェットティッシュ |

10 流通備蓄について

本市では、企業等とあらかじめ協定等を締結し、災害発生時に、必要な物資を調達する仕組みを整えている。

現在、以下の「防災協定等一覧表」のとおり、企業と生活必需物資や資機材等に関する協定を締結しているが、今後も災害時に備え、広域災害発生時にも対応しやすいと思われる企業を中心に流通在庫備蓄の体制を強化していく。

また、市の備蓄を補完する物資として、流通在庫備蓄の確保を図るために、これまで締結している協定内容を検証し、実効性のある流通在庫備に努めるとともに、円滑な供給体制の確保に努める。

◎防災協定等一覧表

| No. | 名称 | 締結日 | 協定先 | 主な協定内容 |
|-----|----------------------------------|-------------|----------------------|--------------------------|
| 1 | 緊急時における生活物資確保に関する協定書 | H12. 11. 14 | 生活協同組合コープこうべ | ・生活物資の供給 |
| 2 | 災害時における支援協力に関する協定書 | H20. 4. 1 | セッツカートン株式会社 | ・段ボール製品の提供 ・水、トイレ等の提供 |
| 3 | 災害時における支援協力に関する協定 | H23. 4. 1 | イオンリテール株式会社 | ・食料品、食器類、日用品の供給 |
| 4 | 災害時における支援協力に関する協定（LP ガス及び燃料機器材等） | H26. 3. 24 | 一般社団法人兵庫県LP ガス協会東播支部 | ・LP ガス及び燃焼機器等の機材供給 |
| 5 | 災害時における災害用トイレ等の供給協力に関する協定 | H26. 5. 27 | エープライド株式会社 | ・簡易トイレ、移動式簡易シャワーの提供 |

| | | | | |
|---|---------------------------|-------------|--------------|--|
| 6 | 災害時における災害用トイレ等の供給協力に関する協定 | H26. 6. 3 | 株式会社オーディーテック | ・簡易トイレ、移動式簡易シャワーの提供 |
| 7 | 災害時における支援協力に関する協定 | H26. 7. 30 | 兵庫みらい農業協同組合 | ・食料、日用品の供給 ・資機材、人員の提供 ・水道水、トイレ等の提供 ・土地の一時避難場所としての提供 |
| 8 | 災害時における食料品等の物資供給に関する協定 | H30. 12. 20 | 藤本食品(株) | ・食料品の提供 |

1.1 救援物資について

東日本大震災では、全国から各被災地の集積場所に救援物資が届けられたが、物資の在庫管理や仕分けをする者の処理能力を超え、救援物資の物流全体に支障をきたした。

その要因として、災害により予め物資の集積拠点として指定されていた公共施設等が使用できず、他の公共施設や民間施設を臨時的な集積場所として使用したが、絶対数が不足したことや一つの送付物に多種多様の物資が詰められてくるため、その開封・仕分けに時間を要したことが考えられる。

さらに、情報収集・管理体制が明確にできず、物資搬入調整窓口も混乱し、避難所等における物資の需要把握が的確に行える状態ではなかった。そのため、救援物資が各避難所等まで円滑に届かない状態が発生していた。

こうしたことから、救援物資の受入体制について、国や県、近隣の各市町村等と連携・協力しながら、体制の強化に努めていく。

また、救援物資の輸送や在庫管理等の業務を円滑に行うためには、物流計画の専門家や物流業務に精通した民間事業者の知識やノウハウ、また、施設等を活用することが必要であることから、物流企業と連携し、効率的な物流システムの構築に努める。

さらに、避難所等からの物資需要を的確に把握し、円滑な物資提供ができるよう、的確な物資需要の情報収集体制の構築に努める。

1.2 備蓄倉庫について

本市では、防災センターと小野希望の丘陸上競技場アレオに防災備蓄倉庫を設置している。

また、指定避難所である小学校7校、中学校2校、特別支援学校1校の計10校とコミュニティセンターいちば・おおべの2か所を加えた計12か所に分散備蓄倉庫を設置し、物資を計画的に備蓄している。

なお、令和3年度に、小学校1校、中学校2校、コミュニティセンター3か所の計6か所の分散備蓄倉庫を設置する（コミュニティセンターおのは、防災センターの防災備蓄倉庫で保管するため除外）。

(1) 備蓄倉庫の区分

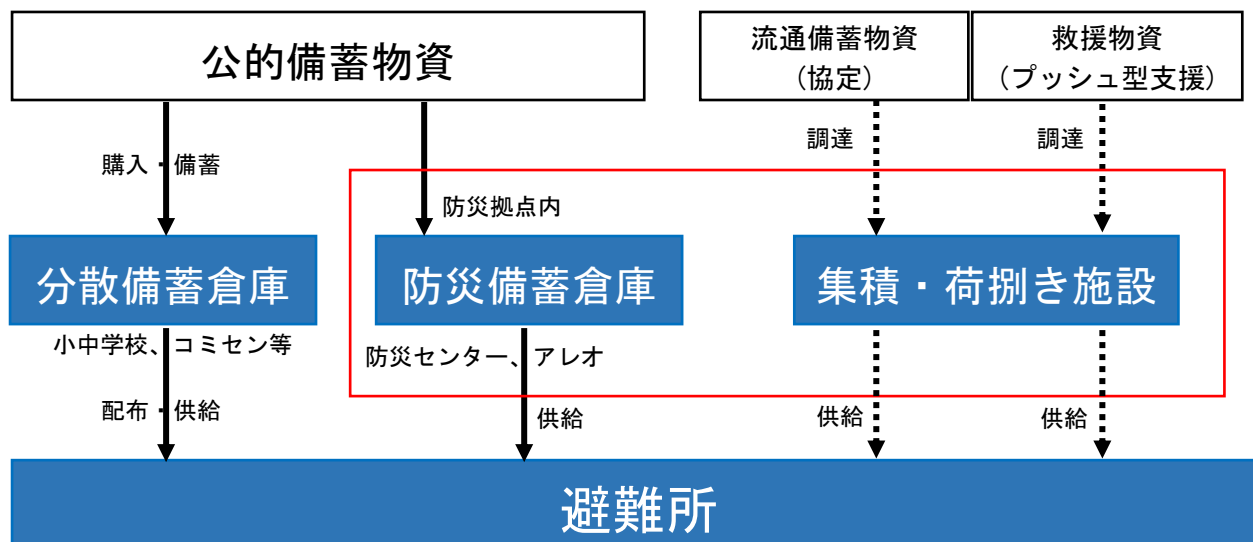
① 防災備蓄倉庫

避難者の多い避難所に備蓄物資を直接運搬及び配布するために大量の物資を備蓄する倉庫。また、救援物資などの一時保管場所として使用する倉庫。

② 分散備蓄倉庫

災害時、避難所や備蓄物資支給対象者に対し、速やかに必要な物資を運搬及び配布するために物資を備蓄する倉庫。

(2) 備蓄倉庫の設置イメージ



◎参考資料「各倉庫ごとの主な備蓄物資数量(R3.3.31)」

| 品目 | セ ン タ ー 防 災 | 陸 上 希 望 の 丘 競 技 場 | 分散備蓄倉庫 | | | | | | | | | | | | | 小 野 中 学 校 | 中 野 中 学 校 | 小 野 南 小 学 校 | 中 番 小 学 校 | お の こ み せ ん | か わ い こ み せ ん | き す み の こ み せ ん | お お べ こ み せ ん | 合 計 |
|---------------------------|----------------------------|---|-------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------|
| | | | 小 学 校 | 小 野 小 学 校 | 小 野 東 小 学 校 | 河 合 小 学 校 | 中 学 校 | 河 合 中 学 校 | 小 学 校 来 住 | 小 学 校 市 場 | 小 学 校 大 部 | 中 学 校 旭 丘 | 小 学 校 下 東 条 | 下 東 条 い ち ば | こ み せ ん 下 東 条 | | | | | | | | | |
| アルファ化米 [食] | 5,850 | 3,450 | 50 | 50 | 100 | 100 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 100 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 100 | 50 | 50 | 10,450 | | |
| 水(500ml) [本] | 23 | 0 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 336 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 48 | 24 | 24 | 825 | | |
| 防滴コードリール [個] | 12 | 0 | 2 | 0 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | | |
| 懐中電灯 [本] | 357 | 48 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 465 | | |
| 毛布 [枚] | 584 | 275 | 50 | 54 | 70 | 100 | 100 | 100 | 100 | 50 | 53 | 104 | 142 | 100 | 50 | 50 | 50 | 30 | 71 | 65 | 45 | 2,243 | | |
| 段ボールベッド [個] | 3 | 55 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 | 5 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 123 | | |
| 段ボール間仕切り [枚] | 145 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 165 | | |
| ワンタッチ パーテーション [帳] | 75 | 0 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 5 | 5 | 10 | 10 | 10 | 10 | 5 | 5 | 5 | 5 | 235 | | |
| ワンタッチパーテ ーション(屋根) [帳] | 0 | 0 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 0 | 0 | 10 | 10 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 5 | 125 | | |
| 土嚢袋 [枚] | 17,100 | 7,200 | 200 | 50 | 200 | 200 | 200 | 200 | 200 | 117 | 200 | 200 | 200 | 200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26,467 | | |
| ブルーシート [枚] | 87 | 36 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 243 | | |
| 簡易ベッド [台] | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 69 | | |
| スコップ [個] | 0 | 0 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 | | |
| 投光器 [台] | 16 | 0 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 52 | | |
| ハンディメガホン [本] | 10 | 0 | 3 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 | | |
| 発電機 [台] | 0 | 10 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | | |
| 発電機付き バルーン投光器 [台] | 0 | 7 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | | |
| 携帯トイレ [枚] | 3,300 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3,300 | | |
| 簡易トイレ 便座セット [基] | 23 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 23 | | |
| マンホールトイレ 便座セット [基] | 10 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 20 | | |
| 自動ラップ式トイレ [基] | 5 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 5 | | |
| マンホールトイレ (テント) [帳] | 10 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | |
| マンホールトイレ (パーテーション) [基] | 0 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10 | | |
| 簡易・自動ラップ式 トイレテント [帳] | 23 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 23 | | |
| マスク [枚] | 155,653 | 177,797 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 333,450 | | |
| フェイスシールド [枚] | 185 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 185 | | |
| 消毒液(500ml) [本] | 214 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 214 | | |
| 感染防護衣 [枚] | 1,200 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1,200 | | |
| 使い捨て手袋 [双] | 6,500 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 6,500 | | |
| 軍手 [双] | 720 | 480 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1,200 | | |
| 長靴 [足] | 101 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 101 | | |
| レインコート [着] | 73 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 73 | | |
| フェイスタオル [枚] | 1,208 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1,208 | | |
| ロープ(100m) [個] | 15 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 15 | | |
| ヘルメット [個] | 80 | 50 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 130 | | |
| チェンソー [台] | 5 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 13 | | |
| カセットコンロ [台] | 12 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 12 | | |
| カセットボンベ [個] | 192 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 192 | | |
| 食器セット [個] | 950 | 200 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1,150 | | |
| 紙コップ [個] | 10,500 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 10,500 | | |